



東北大学

リリース先：宮城県政記者会

2015年12月 日

報道機関 各位

東北大学大学院農学研究科

エネカフェメタンが、環境省主催 第3回グッドライフアワードに -環境大臣賞グッドライフ特別賞を受賞-

東北大学大学院農学研究科は、2015年12月11日、環境省主催第3回グッドライフアワードにおいて、「エネカフェメタンを中心としたバイオマスエネルギー生産と資源循環」に対して、環境大臣賞グッドライフ特別賞を受賞しました。

これは、東北大学大学院農学研究科附属複合フィールド教育研究センターの教員である多田千佳准教授らが、大崎市・鳴子まちづくり株式会社との連携のもと、「生ゴミがお茶に！」をキャッチフレーズに、生ゴミから生産したバイオガスを使ってお湯を沸かし、お茶を提供するカフェを運営しながら、ガス生産後に出る分解液は、液肥として循環の循の字、” 循(MEGURU)”として地域の作物栽培・園芸に利用してもらい、地域の資源循環を確立したこと、さらに、これをエネツーリズムとして、温泉熱エネルギーを体験できる観光ツアーとして、地域経済の活性化にも寄与していることが評価されています。

○グッドライフアワードとは（環境省 Web サイトから抜粋）

「グッドライフアワード」は、環境に優しい社会の実現を目指し、日本各地で実践されている「環境と社会によい暮らし」にかかわる活動や取り組みを募集して紹介、表彰し、活動や社会を活性化するための情報交換などを支援していくプロジェクトです。

詳細：http://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward/about/index.html

○エネカフェメタン紹介

【営業時間】 9時00分～16時00分

【場 所】 大崎市鳴子総合支所裏の湯めぐり駐車場内

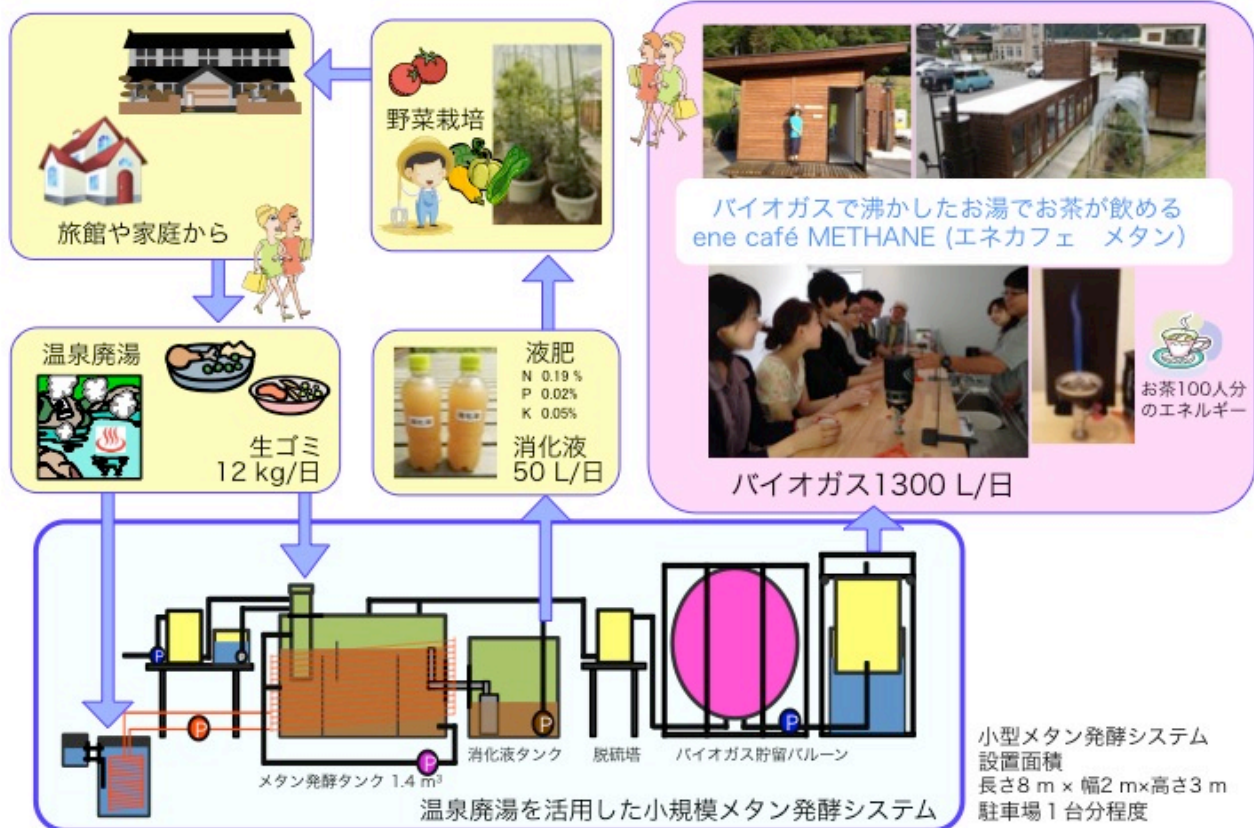
【定休日】 金曜日と第2・4・5日曜日

【問 合 せ】 （東北大学川渡農場内）多田研究室 TEL0229-84-7395



(エネカフェメタン外観)

小型メタン発酵装置と資源循環



(お問い合わせ先)

東北大学大学院農学研究科

附属複合生態フィールド教育研究センター

准教授 多田千佳

tel:0229-84-7395

e-mail:tada@bios.tohoku.ac.jp